

「建築士会街づくり委員会」としての経過 と「久留米子育てまちづくりNPO」としての今後の事業計画概要

	1999年－2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	→2006年	7月	～2007年～
久留米市石浦橋架け替えおよび大橋小学校周辺地域整備への提言	地域の方の夢を図面化し地元ボランティアの方々に提言									<div>今後の事業計画</div> <div>平成18年度予定事業 ①宮の陣小学校通学路改善（道路規制後の通行量調査） ②市内の小・中学校の改築計画に参画し研究・提言・計画作成を行う。 ③モデル校、宮の陣小学校を対象として、学校施設としての理想的なあり方を基本設計を行い提言する。</div> <div>平成19年度以降の事業方針 これから、少子化は進み教室のみならず、各学校単位もあまる傾向にあるが、従来の教室及び校舎ではでは求められる多様な対応ができない。 小・中学校のこれまでの用途（子供の教育の場、緊急時の避難場所）などに加え、カルチャーセンターなどの地域交流の場その他に対応できるように学校を見直し計画をたてて変えていかなければならない。 又、行政だけでは様々な理由で地域の人たちの求める学校は提供されづらい。 これらの問題を解決すべく、建築の専門家も交え、「NPO」として提言にとどまらない素晴らしい「まち」を子供を育てる視点で創造する活動を行う。 ・施設改善の手法 地域の方々（学校教職・保護者会関係者・校区内の関係者等々）と教育委員会を交え、よりよい今後の学校施設のあり方を研究し、講習会等も開催し、多目的な施設として安全安心な計画・提言を行う</div> <div>今後、NPOを通し皆様と一緒に事業を見直し、目的に沿った事業を行い素晴らしい「まち」を創りたいと思います。</div>
コンベンションセンター施設建設計画。（市内の道路や施設をまちづくりの視点より研究提言する）	久留米市の特定施設、特にあけぼの地区の再開発と最近必要施設とされているコンベンションセンター等々の検討 <div>調査報告として小冊子『コンベンション・シティーを目指そう！』を発刊</div> <div>コンベンションセンター等必要性実情調査の報告書策定</div> 他の市町村のコンベンションセンターの実情を調査									
久留米市内の特定施設（学校施設）、地域の見直し提言	久留米市の公立小中学校の緑化事業に対するアンケート <div>調査報告として小冊子『学校へ行こう！』を発刊</div>									
宮の陣小学校をモデル校としての小学校の緑化および学校施設に関する具体的提案	<div>-----宮の陣小学校関係者(教職員・PTA関係者)と定例協議会-----</div> <div>通学路危険箇所などの調査</div> <div>通学路を改善し危険箇所削減のための道路計画案を作成</div> <div>通学路危険箇所マップその後経過発表</div> <div>教育委員会が行う通学路危険度実態調査に積極的に関与し建築士会としての子供の安全に貢献</div> <div>市との調整は終了し、地元区民の同意を得、一方通行の区間を短くして学校正門前の学校前軌道沿の交通量が減るように配慮</div> <div>この処置効果を見るため交通量調査を実施。（現在、規制町規制後再調査を行う。）</div> <div>現況を確認した結果を再検証し安全を追求すべく、市及び県警への要望にするための資料を作成</div> <div>調査報告書として小冊子『学校へ行こうパート2～久留米市立宮の陣小学校での通学路の安全性確保に向けて』を発刊</div> <div>地元通学路協議会－福岡大学の協力を得て活動計画指針を作成</div> <div>宮の陣小学校校区をより楽しくするためのアンケートの配布</div> <div>アンケート集計報告と分析、話し合い</div> <div>宮の陣小学校改善計画提言書の内容</div> <div>学校の校舎改善検討</div> <div>学校の教員（校長先生、担任）、生徒、PTA、建築士会それぞれの立場から見た学校施設の改修必要箇所を調査・比較</div> <div>宮の陣小学校を久留米の試験校として市内市立小学校の市発注工事改修・補修工事の公立を検討</div> <div>学校・保護者・生徒が要望している内容の工事が行われているのか検証</div> <div>街「久留米子育てNPO」</div>									

「建築士会街づくり委員会」としての経過 と 「久留米子育てまちづくりNPO」としての今後の事業計画概要

↓
効率を検証し、改善
の具体的提言